ONKYO

R/DRシリーズ

3D機能をお使いになる方へ

このたびは、R/DRシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、3D機能の使用方法や、お使いになるうえでの注意事項を説明しています。
本製品を正しくお使いいただくためにも、必ず本書をお読みください。

このパソコンでできること

Blu-ray 3D対応の映像を楽しめます

Blu-ray 3Dに対応した迫力ある映像を、パソコンで楽しむことができます。

通常のDVDの映像を3D映像で再生できます

DVD-Videoおよび動画ファイルを迫力ある映像で、パソコンで楽しむことができます。

はじめに

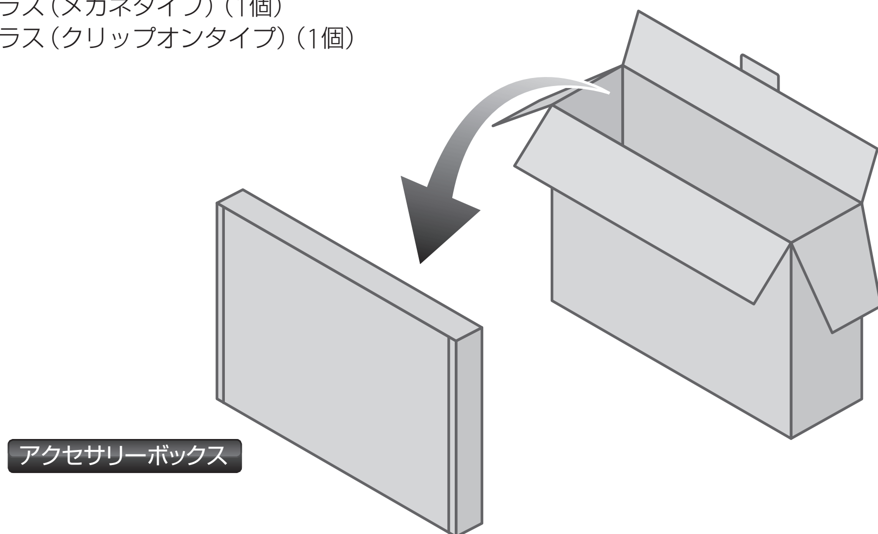
本書の表記

本書では、製品名称などを次のように省略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
ROXIO CINEPLAYER® BD	CINEPLAYER

付属品の確認

3Dモデルには、アクセサリーボックスの中に、以下の付属品が追加されています。
・3Dグラス（メガネタイプ）（1個）
・3Dグラス（クリップオンタイプ）（1個）



※3Dモデルのアクセサリーボックスの形状は、セットアップガイドに
記載のアクセサリーボックスと形状が異なります。

3D表示のしくみについて

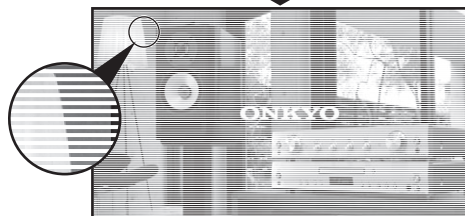
立体感は、左右の目で異なる角度から物を見ることによって生じています。
このパソコンでは、専用のディスプレイと3Dグラスを使うことによって、左右の目にそれぞれ異なる映像を見せることで、立体感を実現しています。

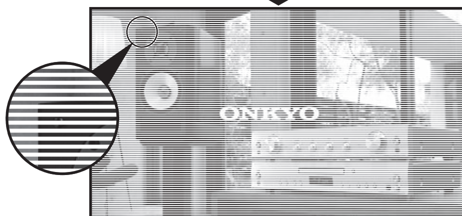
角度が異なる左目用と右目用の映像がある





左目用と右目用の映像を水平に1ラインごとに抽出





左目用と右目用の映像を1ラインごとに合成



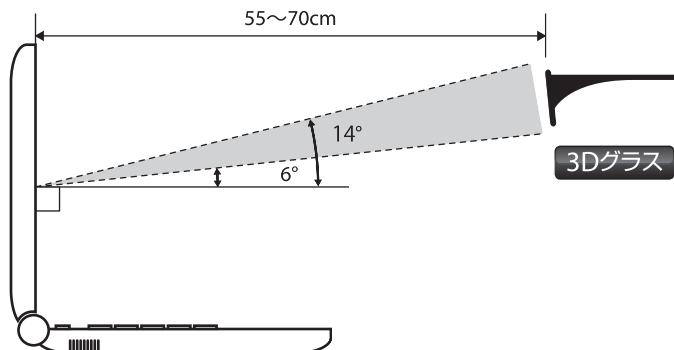
3Dグラスなしの状態

3Dグラスにより左目用と右目用の映像が別々に見えて立体感が出る



3D映像視聴に関するご注意

- 3D映像を安心して視聴いただくための注意事項についての詳細は、「3DC安全ガイドライン」を参照してください。
（http://www.3dc.gr.jp/jp/index.html）
- 3D映像の見え方には、個人差があります。また個人差により、まれに、体調不良が引き起こされることがあります。
- 視聴中、体調の変化を感じた場合は、すぐに視聴を中止してください。
- 3D映像の見え方には個人差があります。体調がすぐれない時は3D映像の視聴はお控えください。
- 3D映像の視聴年齢については、およそ5～6歳以上を目安にしてください。
- 3Dグラスは付属のものをお使いください。
- 3D表示機能をお使いになるときは、顔を傾けず、両目を水平にした状態で視聴してください。
- 3D映像を効果的に視聴できる推奨位置は、ディスプレイから55～70cm離れた位置で、かつディスプレイの垂直位置から6～14°上の角度です。



- 映像や個人差によって、3D映像として見えにくい場合があります。
- 通常の画像（2D）から3Dに変換する機能は、お客様が個人的に撮影した2D3D映像やお好みの放送映像等をお客様の選択により、3D映像として家庭で楽しんでいただく事を意図しております。2D3D変換された映像を3D映像として録画することはできません。

3Dの再生方法

3D映像を再生する

1. **デスクトップの[CinePlayer]アイコンをクリックします。**



「CINEPLAYER」が起動します。

2. **3Dの光ディスクメディア(DVDまたはBD)を光ディスクドライブにセットします。**
自動的に再生が始まります。



通常のDVD(2D)を3Dに変換して再生する

1. **デスクトップの[CinePlayer]アイコンをクリックします。**
「CINEPLAYER」が起動します。

2. **光ディスクメディア(DVD)を光ディスクドライブにセットします。**
自動的に再生が始まります。

3. **「CINEPLAYER」画面右下にある[3D]ボタンをクリックします。**
3Dの再生が始まります。



2D-3D変換する場合は、画面左上の[設定]ボタンをクリックして表示される画面から、[3D]タブにある「CineView 3D変換を有効にする」にチェックを入れてください。



CINEPLAYERの使用方法についての詳細は、CINEPLAYERのヘルプをご覧ください。また、CINEPLAYERは、3D映像を見る機能に特化しているため、一部サポートしていない機能があります。ご了承ください。

MEMO

・本書の仕様、情報(本製品、ソフトウェアを含む)は予告なしに変更される場合があります。本製品ならびに、ソフトウェア、マニュアルを運用した結果については、いっさいの責任を負いかねますのでご了承ください。
・本書で紹介されている各ソフトウェアは、ライセンスあるいはロイヤリティー契約のもとに供給されています。ソフトウェアおよびそのマニュアルは、そのソフトウェアライセンス契約にもとづき、同意書記載の管理責任者のもとでのみ使用することができます。よって、それ以外の目的で当該ソフトウェア供給会社の承諾なしに無断で使用することはできません。
・本製品にあらかじめインストールされているWindows 7以外のOSについては、サポートの範囲外とさせていただきますので、ご了承ください。
・本書のすべての内容は著作権法によって保護されています。オンキヨー株式会社の許可なしに、本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することを禁じます。
・本製品で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
・本製品は、人命にかかわる設備や機器(医療機器、原子力設備に関連する機器、航空宇宙機器、運輸設備に関連する機器など)や、高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの使用や組み込みを目的として設計されていません。
これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用された場合、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。

2010年10月 初版

・Intel、Intel insideロゴ、Celeron、Pentium、Centrino、Atomはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
・Microsoft、Windows、Outlookは米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・Blu-ray(ブルーレイ)、Blu-ray Disc(ブルーレイディスク)、Blu-ray 3D(ブルーレイ3D)は、Blu-ray Disc Associationの商標です。
・SONICとRoxioは米国Sonic Solutionsの登録商標です。
・CinePlayerは米国Sonic Solutionsの商標または登録商標です。(その他の国の商標または登録商標である場合があります)

ご購入されたときにご記入ください。
修理を依頼されるときなどに、お役に立ちます。

ご購入年月日： 年 月 日

ご購入店名：

Tel. ( )

メモ：

ONKYO®

オンキヨー株式会社

本社　大阪府寝屋川市日新町2-1　〒572-8540

ONKYO HOMEPAGE
http://www.jp.onkyo.com/

P1010-1

402705J DC10-N1114-05A

(C) Copyright 2010 ONKYO CORPORATION Japan. All rights reserved.

